45 01 09 01 01 009

事務事業評価表

１．基本事項

作成日　平成26年07月03日(木)

事務事業	警防活動推進事務	担当課	警防課	担当係	警防企画係	管理番号	4511
総合振興計画 基本戦略		事業区分	■ 自治事務	□ 法定受託事務 →	対象拡大 有□		
総合振興計画 主要プロジェクト					サービス拡充 有□		
行政分野別施策計画 大項目	000005 安全に暮らせるまちづくり＜生活安全＞	根拠法令個別計画等	消防法 消防組織法				
行政分野別施策計画 中項目	000002 消防・救急体制の充実						
行政分野別施策計画 小項目	000002 消防救急体制の充実						

事業概要	迅速・的確な消防戦術を確立するため、消防職員に対し消防訓練等を実施することで消防力の向上を図ります。 また、関越自動車道（花園ＩＣから本庄児玉ＩＣまでの下り線及び花園ＩＣから嵐山小川ＩＣまでの上り線）をはじめとする各種災害に対応するため、関係機関との連携を強化し、広域消防体制を構築する。 なお、事務事業の分割を行い、平成２４年度から事務事業を構成する予算事業が変更となった。
目的 ※何のために	複雑多様化する災害様態に対応できる組織体制を構築するため
対象 ※誰・何を対象に	消防職員
手段 ※どのように	災害による被害を最小限度に防止する。 消防訓練を実施する。
成果 ※何を求めるか	消防力の向上を図るとともに、近隣消防等の協力により、関越自動車道における広域消防体制を構築する。
執行体制	■ 市職員　□ 一部委託　□ 全部委託　□ 指定管理　□ 市民ボランティア　□ ＮＰＯ民間団体　□ その他（　　）

事務事業を構成する予算事業	会計区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額（円）
	一般会計	09	消防費	01	消防費	01	常備消防費	警防活動推進事務費	48,003
		00		00		00			0
		00		00		00			0
		00		00		00			0
		00		00		00			0

本事業の主な業務	
・消耗品購入	・
・関越自動車道埼玉県消防連絡協議会負担金の支出	・
・	・
・	・
・	・
・	・

２．事業費（投入コスト）

※当該年度以降の数値は内部検討のため試算したものです（未確定数値）　単位：円

区分		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
年度別計画			緊急消防援助隊関東ブロック 合同訓練負担金 事務事業の分割を実施	関越連絡協議会負担金	緊急消防援助隊関東ブロック 合同訓練負担金 関越連絡協議会負担金	緊急消防援助隊関東ブロック 合同訓練負担金 関越連絡協議会負担金	緊急消防援助隊関東ブロック 合同訓練負担金 関越連絡協議会負担金
事業費	予算（現額）	771,000	125,000	51,000	47,000	47,000	47,000
	決算額	710,180	117,370	48,003	0	0	0
財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0	0
財源内訳	県支出金	0	0	0	0	0	0
財源内訳	地方債	0	0	0	0	0	0
財源内訳	他特定財源	188,000	12,000	12,000	11,000	11,000	11,000
財源内訳	一般財源	522,180	105,370	36,003	36,000	36,000	36,000
人件費	従事職員数(人)	0.08	0.40	0.70	0.65	0.65	0.65
人件費	人件費相当試算※１	615,200	3,054,000	5,171,600	5,097,950	5,097,950	5,097,950
人件費		0	0	0	0	0	0
（総事業費試算）		1,325,380	3,171,370	5,219,603	5,144,950	5,144,950	5,144,950

※１　人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

３．評価指標

グラフ表示	区分	指標名		単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	目標なし
		年度別目標値の設定根拠									
		実績値の出所・算出式									
■	活動指標１	合同訓練参加回数	目標値	回	0.00	5.00	4.00	5.00	5.00	5.00	□
			実績値		0.00	5.00	4.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠			年間訓練計画に基づき目標値を設定						
		実施回数									
■	成果指標１	訓練参加者数	目標値	人							■
			実績値		0.00	150.00	134.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠			年度により訓練参加人数が増減するため、目標値の設定はできない。						
		参加人数									
□	成果指標２	高速道路における災害対応率	目標値	%	0.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	□
			実績値		0.00	100.00	100.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠			各種災害に対応するため、目標値は１００％						
		対応数／災害発生数				２６／２６	３７／３７				
■	効率指標１	消防訓練１件当たりに係る費用	目標値	千円							■
			実績値		0.00	634.00	1,305.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠			年度により訓練回数は増減するため、目標値の設定はできない。						
		総事業費／訓練回数									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									

４．観点別評価　（A：目標値どおり（以上）　B：ほぼ目標値どおり　C：目標未達成　－：目標値の設定がないもの）

活動 （意図した活動を行っているか）	A	目標が設定できないものは、活動指標の数値の推移を説明 計画された他団体との研修・訓練を実施することができた。
成果 （意図した成果が上がっているか）	A	目標が設定できないものは、成果指標の数値の推移を説明 複雑多様化する災害から市民の生命・身体・財産を保護するため、各種災害に対応することができた。また、他消防本部・道路関係団体との合同訓練を実施したことにより高速道路内で発生した災害に対応した。
効率性 （効率的に事務を行っているか）	－	目標が設定できないものは、効率指標の数値の推移を説明 参加予定だった消防訓練が要請がなかったため、不参加であった。訓練回数が前年度より減ったため、訓練１回あたりにかかる費用が増減した。

評価者	補佐兼警防企画係長　花野浩史

５．前年度改善改革プラン達成状況

前年度 改善・改革案	関越自動車道等で発生する災害について、近隣消防と協力することにより、さらに迅速な対応が可能となることから、他の消防本部、東日本高速道路㈱等に加え、その他の外郭団体の訓練にも積極的に参加していく。 災害活動の初動体制において、出場隊員全員が速やかに危険情報の把握ができるよう、必要な情報として図面や資料を作成し、全職員が爆発等の危険を伴う消防対象物の情報を共有し、安全管理体制の初期対応も確立させる。
達成状況 及び その効果	他の消防本部、東日本高速道路㈱など外郭団体と合同の訓練に計画通り参加・実施することができた。安全管理体制の初期対応を確立させるために、会議を重ね、爆発等の危険を伴う消防対象物の情報をまとめ、危険情報の把握を周知させることができた。

事務事業評価表

６．所属長評価（今後の方向性）

事務事業	警防活動推進事務	担当課	警防課	担当係	警防企画係	管理番号	4511

■ ① 現状のまま継続
□ ② 見直して継続 → □ 委託化等の検討 / □ 成果向上のための改善 / □ 効率化のための改善 / □ 事業規模の縮小 / □ 他の事務事業と統合
□ ③ 拡充・重点化（コスト投入）
□ ④ 目的達成による終了
□ ⑤ 廃止を検討

評価の内容説明

消防機関が相互に連携し、各種災害に対応することは市民が安全に暮らせるために重要である。また、大規模災害に対応できるよう、他の消防本部や外郭団体との連携は必要不可欠なことから合同の研修・訓練は重要である。こととことから、現状のまま継続していく。

評価者	警防課長　金子佳郎

上記を実施するための具体的な取り組み内容は？

７．改善改革プランと今後の課題

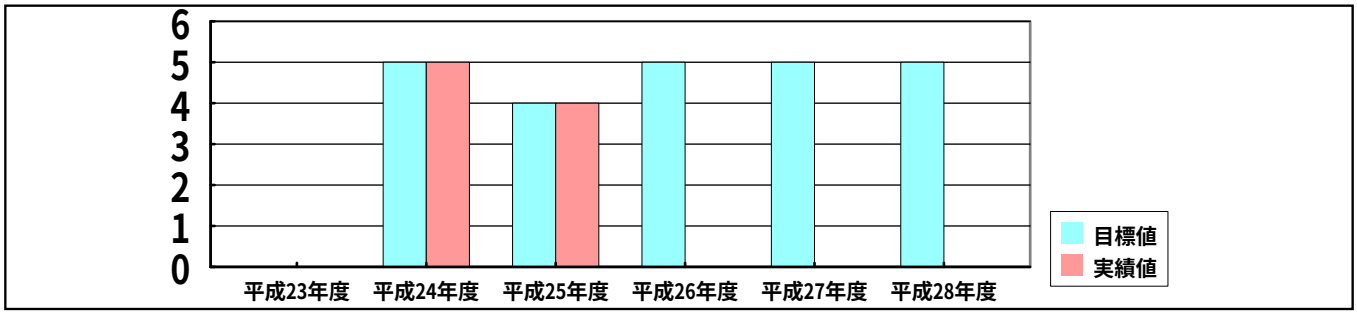
改善・改革案	複雑・多様化する災害に対し的確に対応し、市民の生命・身体・財産を保護するために他団体との合同訓練を励行し災害防ぎょ能力の向上を図るとともに、爆発等の危険を伴う消防対象物の情報を更新し、災害初動体制を確実にし、市民に対し高いレベルの安心・安全を提供していく。

８．今後の課題(年度別計画等により実施する取り組み等)

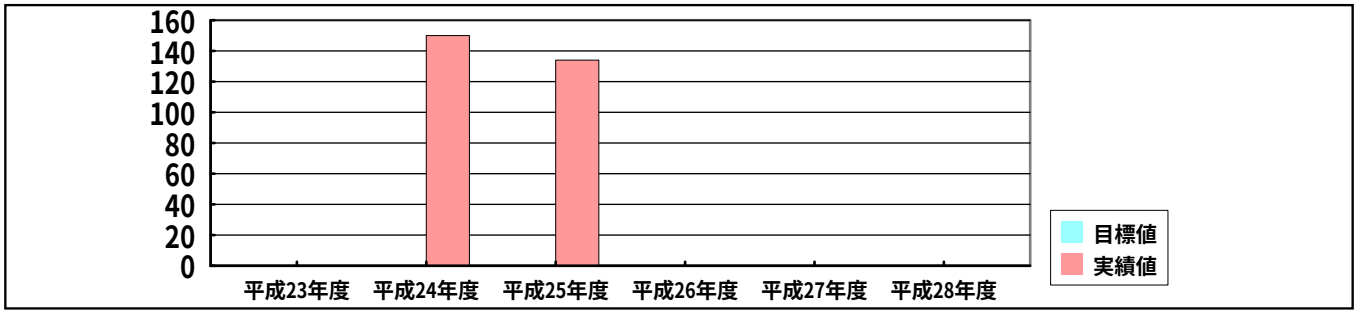
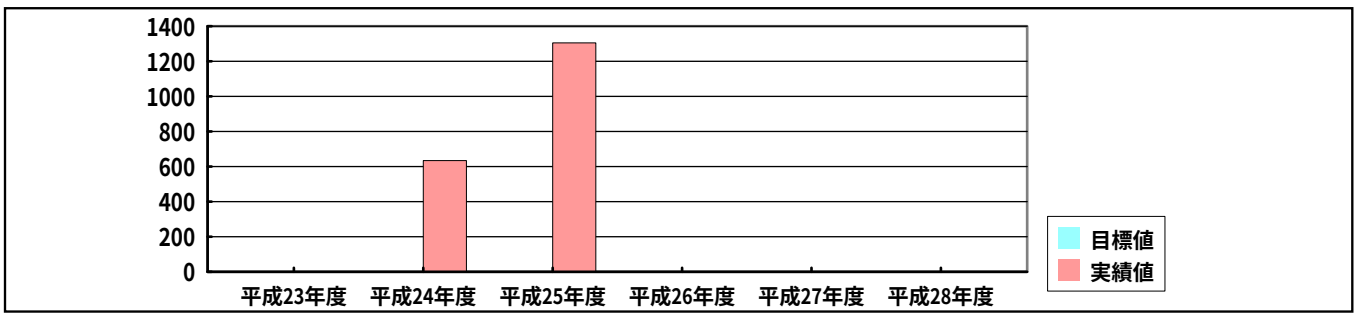
今後の課題	訓練に参加することにより、施設管理費、人件費等経費がかかることから、コスト削減意識を持って計画的な訓練計画を作成する必要がある。

９．評価指標グラフ

区分	活動指標１	指標名	合同訓練参加回数



区分	成果指標１	指標名	訓練参加者数



区分	効率指標１	指標名	消防訓練１件当たりに係る費用